令和6年度第2回日野市環境審議会後日回答

Q1:(要旨録 P5、P6)

援農ボランティアのやり方について、八王子市等他市も参考としているのか

A:

現在は、他市を参考にはしておりません。

Q2:(要旨録 P7)

ふれあいホールのイチョウの木が切られた理由・経過について

A:

樹木医による診断の結果、幹折れ、大枝落下の恐れが非常に大きいため、危険木との認定がありました。傍を通る市民の安全を確保するために早急な対応が必要となり、伐採しました。

Q3:(要旨録 P9)

木に巻かれている白いテープと赤いテープの違いについて

A:

白のテープは、昨年の事故直後に、市職員が国交省の「都市公園の樹木の点検・診断に関する指針」に基づいて、緊急点検した際に巻いているテープです。

赤のテープは、日常管理を委託している業者が点検をした際に、剪定または伐採が必要な樹木に巻いているテープですが、全ての樹木が伐採するという事ではありません。

作業に入る前には、市職員と業者による立会をし、選別を行ったうえで作業に入ります。